



# APNIC 48 のコミュニティーディスカッションで議論される 5 つのポリシー提案

APNIC 48 の[オープンポリシーミーティング](#)が 2019 年 9 月 12 日にタイのチェンマイで開催されることになっています。以下が議論されるポリシー提案の概略です。

## APNIC 47 から継続して議論されるポリシー提案

### [prop-124-v006](#): 再割り当ての定義の明確化

本提案は、文書 [APNIC インターネット・ナンバー・リソース・ポリシー](#) の 2,2,3 における移譲された IPv4/IPv6 アドレスの割り当ての定義を明確にするものです。

本ポリシーが作成された時点では、割り当て／再割り当ての定義において IPv4 では非常に一般的とみなされ、IPv6 では複製され時には増幅されている慣例、つまり P2P 接続や VPN としての IP アドレスの使用は割り当てとみなされていませんでした。

本提案はこのような状況を明確化し、その定義をさらに明らかにします。特に割り当ての定義に加えられた付加的言語によって、IPv6 ([RFC 8273](#)) の新たな使用を検討します。

### [prop-126-v004](#): PDP のアップデート

文書 [APNIC ポリシー策定プロセス](#) (PDP) のセクション 4 のアップデートが提案されています。

本提案は、コンセンサスの決定にメーリングメントのコメントも考慮することで、コミュニティーからの参加を増やすことを目的としています。そのため、コンセンサスはメーリングリストとオープンポリシーミーティングでの議論とのバランスを取って決定されることとなります。OPM および AMM の双方でコンセンサスに達した提案に対して、コミュニティーがメーリングリストを通じて最終的なコメントができる、“ラストコール”も導入されます。

また本提案では、ポリシーSIG と APNIC メンバー・ミーティングでの“二重”コンセンサスの撤廃、コンセンサスの定義を“全体的なコンセンサス”から“おおよそのコンセンサス”へと修正することも提案しています。また“おおよそのコンセンサス”の完全な定義についても議論されます。

最終的に、プロセスの過程で生じた対立を解決する異議申し立てを導入するため、PDP を変更します。

## 新たな提案

### [prop-130-v001](#): 移管ポリシーの修正

本提案は、既存の移管ポリシーが RIR 内および RIR 間における組織の一部あるいは全体の合併、買収、再編成または移転というケースを認めるよう、変更することを目的としています。現在、RIR 間の移管は IPv4 および AS 番号の移管でのみ認められていますが、本提案では IPv6 も含むことを目指しています。

### [prop-131-v001](#): IPv6 ポリシーの編集上の変更

本提案は、IPv6 ポリシーの複数回の編集上の変更を提案するものです。不要な文章を削除し、ポリシーを簡素化させることを目的としています。

## [prop-132-v002](#): bogon のための ROA 作成

本提案は、bogon の広告問題を解決するため、APNIC の割り当てが行われていないアドレスについて AS0 の ROA を登録する権限を APNIC に与えることを求めています。APNIC の管理下で割り当てが行われていないアドレスについて AS0 の ROA が登録されれば、誰かがそのアドレスで広告しようとするとき“無効”と表示されます。

現在、ROA がない場合、bogon は“未検出”と表示されます。もしオペレーターが ROV を構築し、“無効な”ROA の破棄を計画または完了しているなら、割り当てが行われていないアドレスについて APNIC が登録する全ての AS0 の ROA も同様に破棄されます。

## ぜひご参加ください! あなたのご意見をどうぞ

優れたポリシーは様々なコミュニティーから寄せられる幅広い意見から生まれます。ぜひ、ご意見をお寄せください。ポリシーは、オープンで透明性のある、ボトムアップの話し合いと合意決定を通じて策定されます。

ポリシーSIG の[メーリングリスト](#)を購読したり、[APNIC 48 ポリシーSIG](#) 会議に現地参加するか遠隔参加して、これらのポリシー提案についてあなたのご意見をお寄せください。